

観肇さん お越しいただきまして、ありがとうございます。

上森町長 本日は、よろしくお願ひいたします。最初に妙見山についてお聞かせ願ひます。

観肇さん 妙見山には鳥居があり「妙見宮」とも呼ばれていますが、「日蓮宗のお寺です。花柳界・芸能界からの信仰もあつく、歌舞伎や浄瑠璃劇作家の近松門左衛門が信仰していました。寺務所前にある浄水堂は「4代目中村歌右衛門」

が150年前に寄進したものです。また、妙見山には北摂で唯一のブナ林があり、東京ドーム1個分の狭い所に170本ものブナの大木がそびえ立っています。ブナは寒い場所に自生する樹木ですが、ここでは暖かい場所に自生するアカガシと共生していて、全国的にみても珍しいこのようです。

上森町長 参拝者の方がたくさん来られていますね。

観肇さん 最近

は、ヨーロッパの方も増えてきています。

上森町長 全国的にも里山や日本の原風景を求めて外国の方が増えてきているのを聞きますね。

観肇さん 実は関空に到着して大阪市内から京都市内や嵐山に行かれる方は、能勢を通過されているんです。ぜひ、この方々にも立ち寄り



ていただいて能勢の魅力を知ってもらいたいですね。

上森町長 そうですね。最近では民泊とかよく聞きますね。

観肇さん ご存じのように旧家を活用した民泊が全国で流行っています。一方で100年以上の歴史ある魅力的な日本家屋を壊して、新しい住宅にしてしまう傾向があり、外国の方からすると不思議らしいですよ。

上森町長 旧家の使い勝手や維持するにも費用がかかりますしね。また、観光客が増えてほしいという意見と逆の意見もあります。どのような点にお考えですか？

観肇さん 活性化といってもいろいろな方向性やそれぞれの課題がありますからね。

上森町長 課題は多くありますが町を盛り上げるため、多くの若者が能勢に住んでくれたらいいですね。

観肇さん そうですね。能勢に自信や誇りを持った人が住んでくれたらいいなあと思います。



能勢妙見山の副住職で、ブナ林を保護する活動も行っている植田 観肇（うへだかんじょう）さん

上森町長 今後の妙見山の展望はなんですか？

観肇さん 妙見山としては、景観を整備し、古くから伝わる文化を国内外に広く発信したいと思っています。そして、近隣でいえば地蔵城址やその周辺の武家屋敷と連携し、点としてだけでなく東郷地区や能勢町全体を面として魅力を発信できればと思っています。

上森町長 それでは最後に能勢の魅力とは？

観肇さん 文化だと思っています。千利休が使用したといわれる菊炭や、700年代以前から信仰を集めたこの地や、1万年前からブナ林が残っているなど、数々の文化の蓄積が能勢町にはあります。

上森町長 何も無いといわれるこの土地は、実は資源の宝庫ですね。ともに観光で能勢町を盛り上げましょう！本日はありがとうございます。

今回は、観肇さんからご紹介していただいたところへお邪魔します！お楽しみに！！



能勢妙見山  
▷能勢町野間中 661  
☎072-739-0991